

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
JFE物流株式会社	代表取締役社長	古川 誠博	東京都	運輸業, 郵便業	https://www.jfe-logistics.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2026年2月10日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・車両乗務員の積込(待・作業)時間削減活動の一環として、空トレーラを準備し、事前に貨物を積込、乗務員が入場後、積込済のトレーラーにて納入先へ運行する「事前積込方式」を提案し実行して行きます。 ・輸送会社からの荷待時間の改善について提案があった場合は、協議すると同時に、荷主へも積極的に働きかけていきます。
2	A	⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	・トラック運転者の拘束時間短縮のため、幹線部分と配送部分の分離運用について活動を行います。
3	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	・荷主と協力し、納入先毎の附帯作業について、「受渡条件の適正化」の活動を行います。
4	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	・複数ヵ所の積込を集約して積込時間の短縮活動を継続します
5	A	⑪	高速道路の利用	・高速道路の利用を推進します。
6	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送についてトラックからフェリー、RORO船や鉄道の利用への転換を行います。運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います。
7	F	①	独自取組	・トラック乗務員の労働環境改善、拘束時間、休息期間の改善を目的に、トラックセンター(休憩所)を整備していきます。

PR欄			
-----	--	--	--